

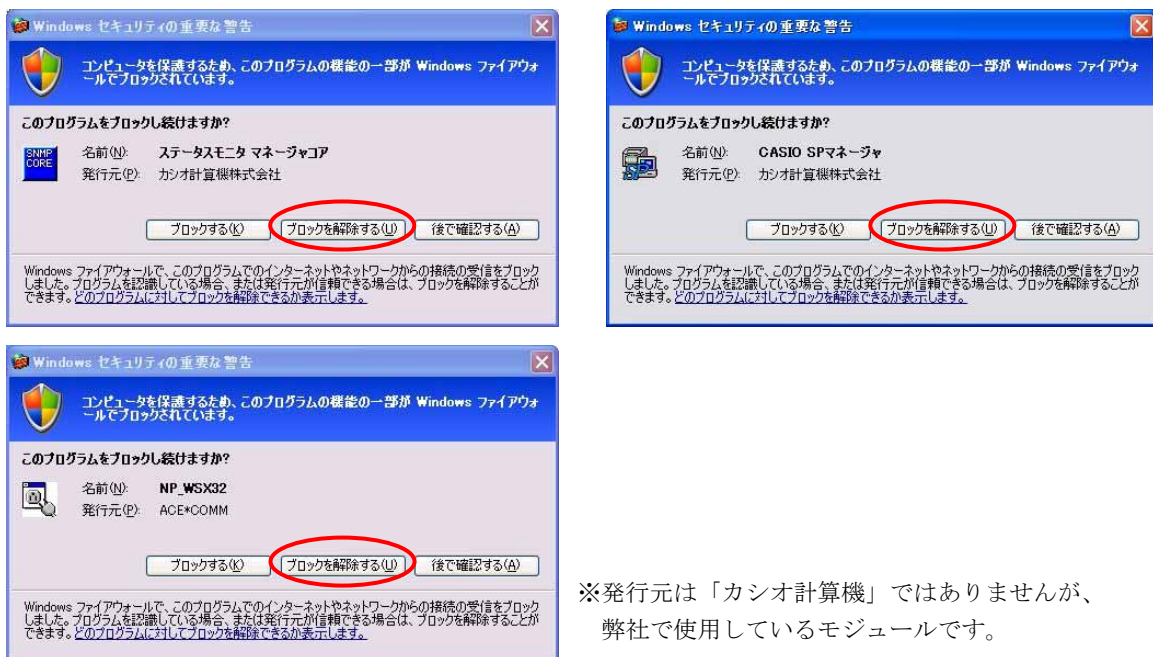
# WindowsXP Service Pack2 セキュリティ強化機能搭載における『スピーディアマネージャ for Network』の Windows ファイアウォール 設定変更手順について

2004年9月2日  
カシオ計算機株式会社

- I. 対象 OS : WindowsXP Service Pack 2 セキュリティ強化機能搭載  
(以下 WindowsXP SP2)
- II. 対象製品 : スピーディアマネージャ for Network Ver.2.06 以下  
(以下スピーディアマネージャ)

## 1. 「スピーディアマネージャ」が稼働している環境に WindowsXP SP2 をインストールした場合

「スピーディアマネージャ」がインストールされ、プリンタの監視が行われている環境に対し、WindowsXP SP2 をインストールした場合、WindowsXP SP2 をインストールし再起動を行った段階で、下記ダイアログが表示されます。

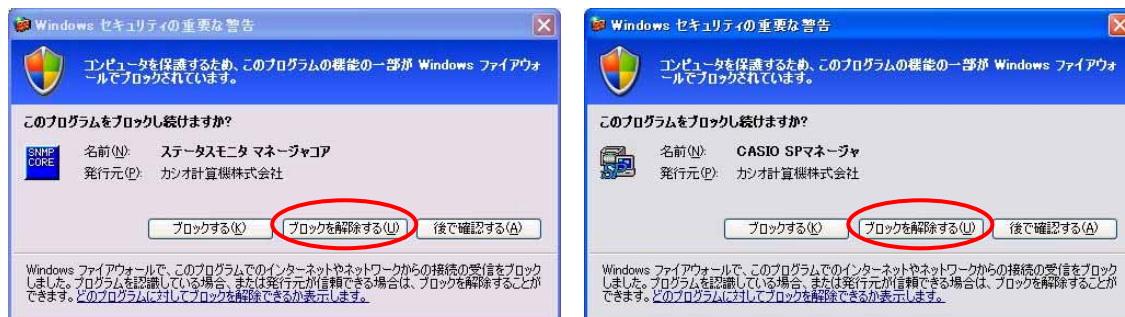


上記ダイアログが表示されたら、「ブロックを解除する」をクリックして画面を閉じてください。この操作により、「スピーディアマネージャ」が正しく動作します。

また、上記3つのダイアログ画面において、「ブロックを解除する」をクリックしないで、「ブロックする」、「後で確認する」をクリックした場合、「スピーディアマネージャ」を正しく使用することができません。「3. 「スピーディアマネージャ」の「ブロック解除」を手動で設定する方法について」の手順により、設定を解除してください。

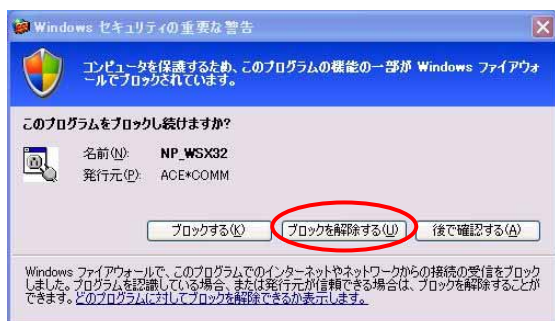
## 2. WindowsXP Service Pack 2 の環境に「スピーディアマネージャ」をインストールした場合

スピーディアマネージャをインストールすると、インストール終了直後に、下記のようなダイアログが表示されます。



上記ダイアログが表示されたら、「ブロックを解除する」をクリックして画面を閉じてください。この操作により、「スピーディアマネージャ」を起動することができます。

また、プリンタの登録（「プリンタの追加（新設）」、「プリンタの追加（既設）」）を行うときに、下記のようなダイアログが表示されます。



※発行元は「カシオ計算機」ではありませんが、弊社で使用しているモジュールです。

上記ダイアログが表示されたら、「ブロックを解除する」をクリックして画面を閉じてください。この操作により、「プリンタの追加」を続行することができます。

※上記3つのダイアログ画面において、「ブロックを解除する」をクリックしないで、「ブロックする」、「後で確認する」をクリックした場合、「スピーディアマネージャ」を正しく使用することができません。「3. 「スピーディアマネージャ」の「ブロック解除」を手動で設定する方法について」の手順により、設定を解除してください。

### 3. 「スピーディアマネージャ」の「ブロック解除」を手動で設定する方法について

- ① 「スタート」 → 「コントロールパネル」 をクリックします。
- ② 「Windows ファイアウォール」 をダブルクリックします。

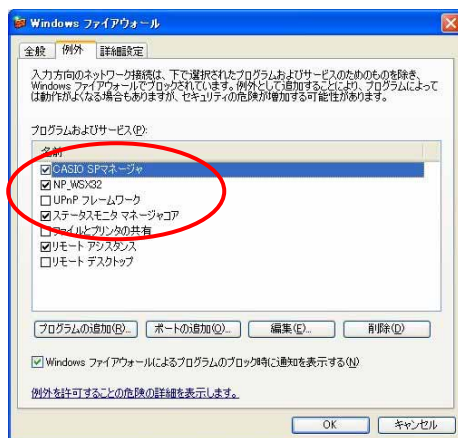


- ③ 「Windows ファイアウォール」画面が起動しますので、「例外」タブをクリックします。



- ④ 「例外」タブの「プログラムおよびサービス」より、下記3つにチェックを入れます。

【OK】をクリックして画面を閉じてください。



- CASIO SP マネージャ
- NP\_WSX32
- ステータスマニタマネージャコア